

笹川日中友好基金

The Sasakawa Japan-China Friendship Fund

講演会のご案内

「中国の現状と今後」

—メディア・歴史・法治・経済・外交・日中関係—

笹川日中友好基金では、日中両国の国民に相手国や相手国民を理解するための情報や知識を提供し、相互理解の環境づくりに寄与することを目的に、「日中有識者対話」という事業を立ち上げました。その一環として12月4日から10日まで、中国の政治外交、近代史、経済、社会分野などの第一線で活躍し、政策決定や社会に影響力をもつ中国人有識者グループを招聘することになりました。

中国人有識者の視点から中国の現状や今後の行方について分析し、日本の皆様へ報告する場を設け、「中国の現状と今後」と題し、下記の通り、公開講演会を開催する運びとなりました。

記

日時： 2014年12月8日(月)14:00～17:00(受付開始13:30)
会場： フォーリン・プレスセンター会見室 (<http://www.fpcj.jp/about/message/>)
住所： 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル6階
主催： 笹川平和財団 笹川日中友好基金
言語： 日本語・中国語同時通訳

14:00～14:05 主催者挨拶 尾形武寿/笹川日中友好基金運営委員長
14:05～14:25 周志興氏「中国メディアの現状と展望」
14:25～14:45 馬勇氏「歴史から未来をみる：中国の改革はいかなる方式で突破できるのか」
14:45～15:05 許章潤氏「この2年来の中国の法治」
15:05～15:15 休憩
15:15～15:35 毛振華氏「中国経済“新常态”現状と選択」
15:35～15:55 王星宇氏「中国の周辺外交の理念と変遷」
15:55～16:15 秦暉氏「日中関係と“東アジアの戦後秩序”」
16:15～17:00 質疑応答
17:00 閉会

担当： 公益財団法人笹川平和財団 笹川日中友好基金室 胡/小林/原島

TEL：03-6229-5452 5451 FAX：03-6229-5473

講演者プロフィール

<周志興>

1952 年生まれ。CONSENSUS メディアグループ総裁 深圳創新發展研究院院長。
中央文献研究室劉少奇研究チーム研究員補佐、中央文献出版社副社長、『鳳凰週刊』社長、鳳凰網社長、『財經文摘』社長、『指導者 LEADERS』誌社長などを歴任。2009 年～共識メディア CONSENSUS NET 創立、2014 年深圳創新發展研究院創立、現職に。

<馬勇>

1955 年生まれ。中国社会科学院近代史研究所研究員。
研究対象は中国學術史儒家史、近代中国文化、中国近現代史、中国文明史など。著書には『近代中国文化の諸問題』、『1911 年－中国大革命』などがある。

<許章潤>

1962 年生まれ。清華大学法学院教授。
清華大学法治と人権研究センター主任、『歴史法学』誌編集長、中国法学会法理学会理事、人文学院ポスト植民主義理論研究所高級研究員、中国青少年犯罪研究会副会長、北京天則經濟研究所特別研究員などを務める。

<毛振華>

1964 年生まれ。中国人民大学教授、經濟研究所所長。
湖北省政策研究室、海南省政府研究センター、國務院經濟研究室などで經濟研究を行ってきた。
1992 年中国初の格付会社、中国誠信信用管理公司(CCX)を創立、CEO を務めた。

<王星宇>

1972 年 生まれ。中国人民大学国際關係学院副教授。
研究対象は、北東アジア地域研究、周辺外交、中国外交史、日本の政治外交。

<秦暉>

1953 年生まれ。清華大学人文社会科学学院歴史学部教授。
中国經濟史学会理事、中国農民史研究会理事、北京天則經濟研究所特別研究員などを務める。
近代化、經濟發展、民主化、土地制度などに関する研究を歴史と現代社会の分析を融合させながら展開しており、明清時代と現代の農民の抗争史、商品經濟史が注目されている。中国で影響力のある学者の一人。